

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和7年度
第3号

学校だより

令和7年6月2日

海老名市立柏ヶ谷小学校

校長 石井 友紀

電話 046-231-1630

新体力テスト～たてわりグループで実施！～



5月27日（火）、新体力テストを実施しました。今年度の新しい取組として、たてわりグループの友だちといっしょに（シャトルランを除く）7つの種目をまわり、記録に挑戦しました。6年生はリーダーとなり、次はどの種目にするか決めたり、最初に計測してお手本を見せたり、他の学年の記録をカードに記入したりなど、いっしょうけんめい活動してくれました。早く終わったグループが、集合教室でトランプなどをしながら待っている様子も、とてもあたたかな雰囲気でした。

当日は、40名を超える保護者の方、学校応援団の方が、ボランティアとして計測や記録の補助、子どもたちの誘導など、さまざまな面で助けてくださいました。おかげさまでスムーズに活動することができました。お力添えに心より感謝申しあげます。本当にありがとうございました。

えんそく

5月19日（月）：3年生 はまぎん子ども宇宙科学館

はまぎん子ども宇宙科学館は、科学や宇宙への関心を高められるブースが盛りだくさんの施設です。館内に入って最初に乘った大型エレベーター。3年生全員が入り切れたことにみんなで大興奮しながら5階へ。その後は、班長さんを中心にグループ行動をしながら様々な体験活動を楽しみました。「すごい！」「なんでだろう？」「楽しい！」がたくさん見つかった遠足になりました。（山形）

5月20日（火）：2年生 新江ノ島水族館



2年生にとって初めてのバス遠足。到着前からワクワクが止まりません。車窓から海が見えると、大歓声があがりました。水族館では、みんなでイルカショーを見た後、グループごとに館内を回りました。館内マップを片手に、どのコーナーに行くか相談し、マナーよく回りました。クラゲコーナーやタッチプールが人気でした。帰校してすぐ「次の遠足はいつ？」という声が出るほど、楽しめたようでした。（教頭）

5月21日（水）：4年生 箱根方面



まず訪れた「生命の星・地球博物館」では、地球の誕生や生き物の進化について、たくさんの展示を見ながら学ぶことができました。恐竜の化石やリアルな動物模型など、子どもたちは目を輝かせながら興味深く見入っていました。午後には、「箱根寄木細工」の体験ができる「畑宿寄木会館」を訪れました。木を組み合わせて模様を作る体験活動は、一人ひとりが真剣な表情で取り組んでいました。完成した作品を手にした子どもたちからは、満足そうな声がたくさん聞かれました。天候にも恵まれ、自然と文化、学びと体験がいっぱいの充実した一日となりました。この経験を今後の学びにつなげていってほしいと思います。（教務）



地域でバスケットボールに取り組んでおられる田邊さんから、「バスケットボールに親しんでほしい」という願いをこめて、ボールを3つ寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

第1回学校運営協議会



5月17日（土）に、第1回学校運営協議会が開催されました。「学校運営協議会」とは、自治会など地域の方やPTA、学校応援団の方など、柏ヶ谷小学校にかかわりのある方々にお集まりいただき、学校のことや子どもたちの様子、地域の課題などについて話し合う会議です。

まず、令和7年度の学校運営方針をお伝えし、委員の皆様からご意見をいただきました。そして「社会に開かれた教育課程」や登下校の安全確保などを話題に、地域とのつながりについて協議しました。

学校応援団、図書ボランティア、シニアクラブ・ゆめ倶楽部、そしてPTA（保護者）の皆様など、学校はたくさんの方に支えられています。そして地域の皆様は、通学路の安全のためにもさまざまな取組をしてくださっています。将来、子どもたちが地域を支える人材になっていくために、小学校時代には、学習として地域のことを知る機会を設けたり、地域の行事に積極的に参加したりすることが大切だと感じました。今後も継続して協議していく予定です。